



# 園田中だより

さとく・  
うつくしく・  
たくましく

No. 15

尼崎市立園田中学校  
TEL 06-6491-0775  
平成 26 年 12 月 1 日  
(文責 藤山 亨)

## 人を外見で判断してはいけない

2年生は12/1~5まで「トライやる・ウィーク」で各事業所にお世話になります。3年生は進路懇談会ののち、出願や受験等で、各希望進路先へ行くこととなります。トライやるでは事業所の方やお客さんなど、進路関係では希望先の先生・生徒や職員の方々等と、初めての出会いがあります。

「人を外見で判断してはいけない」という言葉を聞いてどのようにあなたは感じますか。少々風紀違反をしていたり、だらしない格好や行動をしている人にとって、この言葉は自分たちの味方をしてくれているように感じると思います。確かに、「判断される側の人」にとっては、外見よりも本当の自分を見て欲しいという気持ちが強いと思います。

逆に、「判断する側の人」には、この言葉がどのような意味を持つのかを考えてみると、「人を判断するときどうしても外見で判断してしまうので、別の面からも見た方が良い」という反省の言葉と受け取れることもできます。

つまり、「人は外見で判断されやすい」「第一印象が大切」というのが、この世の中、特に大人の中では当たり前のことになっているということです。

「トライやる・ウィーク」でお客様に接したときや、受験で願書を提出しに行ったときに、その瞬間に自分の内面まで見てもらえているのでしょうか？ 残念ながら、その答えはNO!です。

第一印象がよくないと、「トライやる・ウィーク」では、お店がお客さんを減らしてしまうことになり迷惑をかけることとなりますし、進路関係では希望が叶えられないことも起こってきます。「人を外見で判断してはいけない」ということは理想であり正しいことですが、この世の中「人はまず外見で判断される」ということも正しいことなのです。

## 避難訓練がありました

11/14 第一理科室から出火の想定で避難訓練を行いました。寒くなって火を使うことが多くなり、空気も乾燥しているので火事が起こりやすい季節に入ります。その上、校内は耐震化工事で避難経路が限られていて、逃げにくい状況です。その割にはスムーズに避難できたように思います。「おはしも」の合い言葉、「押さない」「走らない」「しゃべらない」「戻らない」を守って、もしもの時に備えて欲しいと思います。消防局の皆さんありがとうございました。



## 頑張れ!園中!

**新体操競技** 兵庫県中学校新人大会  
江原菜香(2年) 個人総合 16位  
**尼崎市読書感想文コンクール** 入選者  
今津由美子(3年)

「ルーツから学ぶ」書名「語りつぐ者」  
小島大佑(3年)

「努力を勝ち取る夢」書名「GO-ONE」  
立石偲乃(3年)

「生きるということ」書名「青空のむこう」  
竹之下彩奈(3年)

「人と人の大切なつながり」書名「阪急電車」  
吉良山優那(2年)

『『リレキシヨ』を読んで』書名「リレキシヨ」  
赤土陽菜(2年)

「時間とは」 書名「モモ」  
白石英美(1年)

「二〇〇年後の語り手」書名「語りつぐ者」  
藤浦実梨(1年)

「生きている奇跡」書名「余命一ヶ月の花嫁」  
※ 特選は12号に掲載しています。

**チャレンジド学級**  
阪神特別支援学級のお友達との交流で、ハンバーグとフレンチトーストを作りました。おいしかった。



## 教員交代のお知らせ

藤井章正先生(2年6組担任・理科)が病気療養のため休みをとることになりました。その間、副担任の徳永先生が2年6組の担任を務めます。また、理科の授業は次の先生が行います。

松原 肇 先生

2年2・3・5・6組の理科を担当します。よろしくお祈りします。

## 生徒会5名尼養祭に参加

11月22日(土)に尼崎養護学校で開催された尼養祭に、生徒会の5名(藤原③美馬③北川②中②益田②)が参加しました。園田中校区に住んでいる児童・生徒がいて、生徒会では機会あるごとに交流を行っています。一生懸命のステージと素晴らしい展示発表に元気をもらってきたようです。

尼養の文化祭に行ってきました。私達ならなんなくこなせることを、時間をかけて、一生懸命頑張っている姿を見て感動しました。展示物もなにか引きつけられるものがありました。 美馬明衣香

楽しい子育て全国キャンペーン  
親子で話そう 家族のきずな  
わが家のルール 三行詩 入賞作品

泥だらけのユニフォームと

空っぽのお弁当箱

これが母への「ありがとう」

中学1年生